

市制施行40周年

広報



# あくね

阿久根特産  
アクネ  
うまいネ  
自然だネ

第549号



平成4年

## 伝統を踊り継ぐ

# 10月号

脇本小学校では5年生全員が毎年運動会で地区の郷土芸能「山田楽」を踊ります。昭和59年から取り組み、児童らの間で代々踊り継がれてきています。今年もかねや太鼓を打ち鳴らし、勇壮活発な舞いを披露しました。

## 市長就任のあいさつ

## 豊かな活力ある阿久根を創る

## 阿久根市長 新柝勝記



実りの秋を迎え、忙しい毎日をお過ごしのことと存じますが、市民の皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る八月二十日告示されました市長選挙におきまして、皆様方の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、当選の栄に浴し、引き続き市政を担当させていただきますことになり、心から感謝いたしております。

今日の国際社会の中で、日本は経済大国と言われながらも貿易摩擦の中で経済、外交問題に極めて難しい局面に立たされております。また、国内におきましても、経済面ではバブル経済の崩壊により大型景気に陰りが見られ、政府は物価の安定を基礎として内需を中心とした経済の持続的拡大政策が推進され、地方自治体におきましても厳しい財政運営と行政改革を強いられ

ておりますが、市民生活の低下を招くことなく、豊かな活力あるまちづくりのために渾身の努力を傾注して参る決意でございますが、今更ながらその責任の重大さに改めて身の引きしまる思いがいたしております。

私は過去九年間助役として、また四年間市長として、皆様の温かいご支援と市議会の力強いご協力のもと、諸施策の実現に積極的に取り組みで参りました。その中から多くの尊い貴重な体験を得ることができました。

私はこの経験をもとに誠実にぬくもりのある市政の運営を基本理念として海と緑を活かした「豊かな活力ある阿久根を創る」ことを目標に市政の発展、経済の浮揚を図り、快適な市民生活の実現を目指し、諸施策を積極的に実施する覚悟であります。

- 一、地域の特性を生かした農林水産業の振興と「美しいむらづくり特別対策事業」を推進します。
- 一、商店街の活性化と地場産業の振興、阿久根大島を中心とした観光施設の整備促進、企業誘致により就業機会の拡大を図ります。
- 一、快適な生活環境づくりのための道路網の整備、番所丘公園等の建設促進と、阿久根東郷線の早期完成、西回り自動車道、三県架橋の実現を積極的に推進します。
- 一、心のふれあいを大切に高齢者、身障者、母子等心のかよったきめ細かな施策の推進と福祉事業の充実を図ります。
- 一、教育文化施設の整備充実を図り、次代を担う有能な人材育成の強化と生涯学習を推進します。
- 一、国、県との連携を密にし財源の確保に努めます。
- 一、公正な人事管理と行政サービスの向上を図ります。

しかしながら、市政の円滑な運営につきましては市民の皆様方のご理解とご協力なくしては進展はありません。来るべき二十一世紀に向かい、次代を担う青少年たちに自信を持って引き継ぐためにも市民の皆様方との対話を大事にしながら官民一体となつての努力が必要かと存じます。

私はその先頭に立って、あらゆる施策の推進に積極的に勇断をもって対処し、開かれた市役所づくりのため、市職員と共に市民の皆様方の負託に応えてまいる決意でございます。何卒今後一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げますと共に、市民各位のご健勝を心から祈念いたしまして第十二代阿久根市長就任のごあいさつといたします。

——阿久根市人材育成事業——

# 第一回 貴重な体験通し、大きく成長

## アメリカでのホームステイ無事終了



今年七月末に、市内在住の中・高校生十一人が、期待と不安を胸にアメリカへ向け旅立ちました。一カ月間のホームステイの始まりです。

阿久根市では本年度、人材育成事業をスタート。今年は、二十一世紀に向け、国際性豊かな広い視野を持つ人材を育てるため、中・高校生十一人を海外へ派遣しました。

派遣生らは、一般家庭に家族の一員として滞在。それぞれがアメリカという国を実際に肌で感じ、多くの事を学び取り帰ってきました。

まちづくりは  
人づくり

阿久根市は、市制施行四十周年を契機に、国際性豊かな人づくりを推進するとともに、地域の活性化と「豊かな活力ある阿久根を創る」有能な人材を育成するため、今年一月「阿久根市人材育成基金条例」を制定。一億円を基金として積み立て、人材育成事業をスタートさせました。

本事業は、各分野で活躍する青少年等のより広い知識や技術習得の研修に対し、財政面からの援助を行い、研修の機会を広げ、人材を育て、さらには地域の発展を図ろうとするものです。

基金の果実（利息）を運用することにより、継続的な事業展開を目指しています。

事業初年度の今年は、二十一世紀に向け豊かな国際感覚と幅広い視野を身につけてもらう



と、市内在住の中・高校生十一人を海外へ派遣し、一カ月のホームステイを実施しました。

ワシントン州で  
一カ月間ホームステイ

派遣地はアメリカ合衆国ワシントン州。中学生は七月二十二日、高校生は二十三日に成田空港を発、約九時間かけて一行はサンフランシスコ空港に到着。そこからさらに二時間かけてポートランド空港へ飛び、ホームステイ先のパンクーパーおよびバトルグランドへ向かいました。

ホストファミリー（受け入れ家庭）と対面し、不安と期待に満ちた一カ月間にわたる異國での生活が始まりました。

11人の派遣生

多くの思い出を胸に、元気に帰国

「アメリカはビッグで

自由な国でした」

最初は不安で

後悔したことも

ホストファミリーと体面する前は、あまりの緊張と不安から、「来なければよかった……」と後悔した生徒も多かったようです。最初は「言葉も思うように出て来ず、イエス、ノーと答えるのが精一杯だった……」しかし、ホストファミリーの優しい気遣いと、そして何よりも各人の持つバイタリティーにより、全員が短期間の間に、新しい生活環境に溶け込んでいきました。

太田有紀さん

(阿久根中三年)

バトルグランド滞在



期間中、二つの家庭にホームステイした。意志疎通を図るためにも言葉の大切さを感じた。もっと勉強したいと思う。アメリカ人は自分の意見をはっきりと言い、また人の話にもよく耳を傾ける。そして日常生活を心の底から楽しもうと努力する国民である。このことは日本人も見習う点が多いのではないかと思う。

小園大作君

(鶴川内中二年)

バンクーバー滞在



父やお姉さんたちも海外留学の経験があり、自分も行ってみたいと思った。アメリカはとにかく大きく、また人も親切で心も広く感じた。ホストファミリーと大きな滝を見学に行ったのが一番の思い出。出発前はいろいろ不安で悩んだけど、今は行ってよかったと思う。いい体験になった。もっと英語を勉強してまた行ってみたい。

坂口友貴さん

(三笠中三年)

バトルグランド滞在



空気がきれいな所だった。日本から書道用具と折り紙を持っていったことで、たくさんの方の友達の友達と交流を深めることができた。最初言葉が通じず、来なければよかったと思つたけど、みんな親切で、後半は分かりやすいようになった。今度行くときは英語を勉強して、日本の文化などもっと教えてあげたい。

濱崎元英君

(大川中二年)

バトルグランド滞在



以前、自分の家がホームステイの受け入れ家庭になったことが、今回応募した動機。アメリカ人は非常に積極的ではっきりと自分の意見を主張するし、また、他人のフライベートな面には立ち入らず、人を大切にする国民と感じた。自分もそれ自身につけるように努力したい。できれば再度、渡米してホストファミリーと再会したい。

牛之濱風見さん

(れいめい中三年)

バンクーバー滞在



外国の人達がどんな考えをもっているのか知りたかった。ゆつたり大らかに暮らしている感じで、日本社会のように形式ばっていないかった。お年寄りも積極的に外に出て運動をし、若く見えた。他人なのに多くの人に親切にもらい感謝の気持ち一杯。自分が大人になってから、今度は外国の人を受け入れてみたい。

## 視野が広がった

### 貴重な体験

派遣生らは滞在中、日本との文化・習慣・生活様式のギャップを実感しながら、アメリカ人の大らかで気さくな国民性、日本人との価値観の違い、まちづくりや日本との社会のしくみの違いにいたるまで、一人一人が多くの体験を通し、アメリカを直接肌で感じ、多くの事を学び取りました。

一つの社会全体を理解するには、一カ月はあまりにも短い期間です。実際のところ、派遣生らにとって、アメリカという国の「長所」しか見えなかったかも知れません。しかし、阿久根を出て、日本を離れて、遠くからもう一度故郷を見つめ直すには絶好の機会であったことは間違いないです。「日本のことをもっと勉強して、またアメリカへ行きたい」と派遣生の一人が話してくれました。

今回の派遣は「視野が広がった貴重な体験」と、ほとんどの生徒が感想を述べています。この夏、派遣生らは多くの思い出を作れたと同時に、自分自信も大きく成長できた季節ではなかったでしょうか。

### 牧尾 美保子 さん

(三笠中二年)

#### バトルグランド滞在



自動車の右側通行や、自然の雄大さに驚きの連続だった。アメリカは自由で国民も大らかというイメージを持っていたが、その通りだった。人も親切で初対面の人にも優しくかった。ホストファミリーが聞いてくれたグッバイパーティが心に残っている。アメリカがますます好きになった貴重な体験だった。

### 坂元 友子 さん

(阿久根高二年)

#### バンクーバー滞在



自分の目で外国を見つめ、いろんな事を感じてきたかった。日本では止められる事でも、アメリカでは何事にもトライできる環境がある（もちろん責任が伴ってのことだが）日本の事をもう一度見つめなおし、再度渡米してみたい。また大人になったら、今度は受け入れ家庭となつて、わが子に違う文化、価値観に接しさせてあげたい。

### 白坂 あゆみ さん

(出水高二年)

#### バンクーバー滞在



友達の経験談から自分も外国へ行き、人と触れ合い、英語を身につけたかった。アメリカは建物、道路、食べ物、人そして心も大きかった。一カ月間滞在中、自分の考え方の小ささに気づき、視野が広がったような気がする。出発前は外国が遠く感じたけど、今は非常に身近に感じる。いい体験をさせてもらった事に感謝します。

### 林 裕美 さん

(出水高二年)

#### バンクーバー滞在



アメリカの文化に実際に触れてみたかった。出発前、少しこわいイメージを持っていたが、みんな親切だった。多くの外国人と接したことで自分に自信が持てた気がする。自由の国から日本に帰ってきた時の方がカルチャーショックが大きかった。英語をもっと話せるようになって再度アメリカへ行きたい。

### 東園 多美 さん

(阿久根高二年)

#### バンクーバー滞在



いい体験になるからと、父の勧めで応募した。道路の広さにも、食べ物の量にも驚いた。アメリカ人は感情表現が豊かで、とても暖かく、また人の和を大切にすると感じた。町並みもきれいで都市にも自然が多く、家の前にも花などを育て、緑を取り入れていた。その分日本が汚く見えてしまった。まちづくりも見習う点が多い。

### 牧尾 淳子 さん

(出水高二年)

#### バンクーバー滞在



将来、国内・海外のツアーコンダクターの資格を取るために勉強のつもりで参加した。言葉の問題より、自分の気持ちが大切。積極的に自分を前面に出して行けばお互いに解り合える。勉強でも何でも、自分が望めば何事にもチャレンジできる園である。貴重な体験をする機会を与えられたことに感謝します。今度は留学をしてみたい。

# 第3回定例市議会

## 助役に川畑文平氏を再任

### 一般会計八億九千万円を追加 予算総額百三十億七千六百万円に

平成四年第三回定例市議会は九月二十五日から十月九日までの十五日間の会期で開かれ、一般会計補正予算など議案十八件を上程、原案どおり可決、平成三年度阿久根市歳入歳出決算の認定を委員会付託としました。

この中の人事案件では、助役に川畑文平氏(59)の再任に同意、また、教育委員に橋之浦時義氏(65)の選任と大磯政明氏(67)の再任に同意しました。

一般会計補正予算では、総合体育館建設事業費(本年度分)や折多小学校屋内運動場改築費など八億九千三十七万八千円を追加、予算総額を百三十億七千六百三十三万四千円としました。

### 就任のあいさつ

阿久根市助役

川畑 文平



(2期目、59歳、本町)

天高く爽りの秋を迎え、市民の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

私は、去る九月二十五日、助役に再び選任されました。過去四年間多くの方々の温かい御指導、御協力をいただき、その職務を何とか全うすることができましたことに衷心から深く感謝申し上げます。

今日、地方自治をとりまく環境は誠に厳しく、また阿久根市の政策課題も南九州西まわり自動車道の促進など山積する中で、

新市市長は二期目の市政運営に全力を挙げて当ろうとされておりますが、このときに当り助役に再任されましたことは、その責任の重大さに身のひきしまる思いがいたします。

もとより微力ではありますが、誠心誠意、新市市長の女房役としてその職務を全うして参りたいと決意も新たにしておりますので、皆様の格段の御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。就任の御挨拶といたします。

### 一般会計補正予算の主な内容

単位：千円

○テレビ共同受信施設設置事業(牛之浜)	4,030
○高齢者コミュニティハウス建設事業	38,480
○焼却炉購入補助金	6,453
○高品質フルーツランド緊急整備事業補助金	2,262
○道路維持補修費(黒之浜線ほか8線)	25,500
○市道改良舗装工事(黒崎線ほか)	46,827
○がけ地近接等危険住宅移転事業補助金	27,204
○教育振興備品購入(パソコン、天体望遠鏡ほか)	12,333
○折多小学校屋内運動場改築ほか	196,584
○三笠中学校給食室改築ほか	20,800
○総合体育館建設事業(本年度分)	295,392

このほかの人事案件では、固定資産評価審査委員に新たに村岡國利氏(67)を選任したほか、人権擁護委員に宮内正美氏(67)を推薦することに同意しました。

▼阿久根市過疎活性化計画の一部変更について

牛之浜地区テレビ共同受信施設設置事業を過疎対策事業として実施するとともに、事業実施主体の変更に伴い計画の一部を変更したものの。

▼阿久根市臨本北部辺地総合整備計画について

八郷、小滝、松ヶ根、大淵川

地区の道路整備を促進するため、辺地総合整備計画を定めたもの。

▼阿久根市家庭奉仕員の派遣に関する条例の一部改正について

ホームヘルパーの派遣に関する費用負担基準の改定に伴い、手数料の額を改めるため条例の一部を改正したもの。

▼阿久根市の休日定める条例等の一部改正について

地方自治法の一部を改正する条例が施行されたことに伴い、市の完全週休二日制を実施するため、関係条例の一部を改正したもの。



ゴミ問題について活発な討論が出された婦人大会

及びリサイクルについて」というテーマで、近年の消費型社会とゴミ処理の現状について述べ、今後リサイクル社会の確立と本市におけるゴミ問題への対策について提言を行いました。

この後、デイスカッションに入り、市が推進しているゴミ袋の統一事業や家庭焼却炉の導入

について「袋の価格を下げられないか」、「市街地ではゴミを燃やす所がないので、市で場所を確保できないか」などの質問が出されました。これに対し、環境保健課では「袋の価格はほとんどが原価であり、引き下げは難しい。新聞紙やダンボール等についてはリサイクルのため収集日を新設します」と答

えました。また、北薩広域環境センターからは、ゴミ袋の統一により、阿久根市内から出されるゴミ量が、八月末現在で前年度に比べ約百トン減っていることや、ゴミがよく分別されていること、統一による事業効果などが報告されました。



熱心に作品を観賞する市民ら

## ゴミ問題、リサイクル 環境をテーマに熱心に討論

### 第16回市婦人大会

まちづくりや地域の課題について市内の各種婦人団体が一堂に会して話し合う第六回阿久根市婦人大会が九月十九日、市民会館大ホールで開かれました。今年には昨年引き続き環境問題をテーマに取り上げ、市内で八月から実施されている「ゴミ袋の統一事業」などについて、活発な討論がなされました。

大会ではまず、浜崎蘭子大会会長が「生活に関係の深い環境美化について、婦人として何をすればいいのか考えましょう」とあいさつ。末吉昇市環境保健課長が「本市におけるゴミ処理

鹿児島県秀作美術展が九月八日から十四日の一週間の日程で市民会館で開かれました。期間中、約九百人の市民が訪れて芸術の秋を満喫しました。

同美術展は昭和四十八年から始まり、毎年県内各地を巡回して多くの県民に芸術作品を鑑賞してもらっています。今年も本市が巡回のスタートとなり、初日には関係者らが出席してオープニングセレモニーが行われました。

まず主催者を代表して、大磯政明教育長が「市制四十周年を記念して、文化の薫り高いものを企画しました。本美術展が市民の皆さんの芸術に対する大きな感動を呼ぶものと確信します」

## 芸術の秋 県秀作美術展を開催

市民会館

会場には県内在住の美術家が、昨年度中に展覧した優秀作品二十五点を展示。日本画、洋画を始め、彫塑、工芸、書の五部門の作品が並べられました。鑑賞に訪れた市民は、それぞれの作品にこめ

## 相談

- ▼年 金（市役所）
- 10月20日（水） 10時～16時
- 11月20日（金）
- ▼税 金（商工会議所）
- 10月20日（水） 10時～15時
- 11月20日（金）
- ▼交通事故（市役所）
- 11月12日（水） 9時30分～16時
- 12月10日（木）

# アルバム



031211 内線 1214

弓木野地区にある「おとんぼの滝」は、その昔、おとんぼさんが愛孫にムベの実を取ってやろうとして誤って足を滑らせ、滝つぼに落ちて亡くなったため、そう呼ばれています。この悲話をもとに、おとんぼあきさんを彫家銅像が、滝のわきに建てられました。

副作者は大尾区の川畑和人さん

## 悲話「おとんぼの滝」を石像に

川畑和人さん制作

弓木野区



「おとんぼの像」と制作者の川畑和人さん

人(37)。川畑さんはもと弓木野区出身。職場などでは、素人とは思えない技術で切り絵や彫刻などを作成し、人を楽しませていく。まちの芸術家です。

この度、「おとんぼの滝」にまつわる民話を後世に残したいと集落の人から頼まれ、川畑さんが七月下旬から、実家の庭先でコソコソと石のみをふるいました。台座の上に立つ高さ一尺の石像は、おとんぼあきさんがかり帯で孫を背負い、あやしている様子。柔和なおとんぼあきさんと孫の幸せそうな表情がとて印象的です。川畑さんは「昔の話なのでどう刻むか迷いました。子どもたちに地域に伝わる民話を形にして伝えるのもいいのでは」と話していました。

## 東君(鶴中)が優秀賞 資源の大切さ訴える

張主の少年大会 大 少 嶽

「全校生徒の1ヵ月分の牛乳パックを再生紙にした時、八日の木、一本分になります」。八月二十三日、鹿兒島市で開かれた平成四年度「少年の主張大会」において、鶴川内中三年の東健治郎君が学校でのリサイクル運動をもとに環境保護について意見を発表し、見事優秀賞に輝きました。

本大会には県内の中学校五十

八校から七千百九十六点の応募があり、一次審査で選ばれた十人が発表を行いました。



賞状と盾を手に受賞を喜ぶ東君

東君の通う鶴川内中では、森林資源の有効利用を目的に生徒会が中心となり、学校全体で牛乳パックの回収運動を行っています。再生紙にしてもらうためです。この運動が

今回の発表につながりました。東君は長い年月をかけて育った大木が紙となり、それが次々に捨てられている現状に気づき、紙を作るために切る木を少して

## 田植えした稲が実り、収穫

—鶴川内小児童が稲刈り—

鶴川内小の6年生20人が9月26日、今年の春学校近くの田んぼに自分たちの手で植えた稲が収穫の時期を迎え、鎌を片手に昔ながらの稲刈りを体験しました。

府老人クラブのお年寄りたちが児童らに鎌の使い方と稲の束ね方を指導。最初は慣れない手つきだった児童らも、30分もたつとコツを覚え、次から次へ稲を刈り取っていきました。前日の雨で足元がぬかるんでいたものの、児童らは元氣一杯、貴重な体験を楽しんでいました。



も減らす工夫をしようとする具体的な数字をあげながら訴えました。「リットル入りの牛乳パックが国内で一日約九百万枚、八日分の立ち木にして約六千本が消費され、それを七百万円もかけて処理している」など五分間にわたり熱弁をふるいました。多くの応募者の中から大会第二位に当たる優秀賞に輝いた東君は「信じられない一言です」と受賞を喜んでいました。また、同大会では大川中の幸礼志穂美さんも優良賞に輝きました。



# みんなの



行事・催し物など  
お寄せ下さい。

マラソン水泳リレーに挑戦したのは阿久根中と川内北中の水泳部員、それと応援に駆けつけた部のOBら合計六十一名。

三年生が部活動を離れるのを機に、何か思い出に残る挑戦を

四二・一九五〇を泳いでリレーする、マラソン水泳リレーが九月二十三日、阿久根中学校プールでありました。ゴールする二チームに別れ、長丁場の持久

## 卒業記念に42キロ

### マラソン水泳リレーに挑戦

中 阿水泳部

まで約九時間かかる一日がかりの挑戦。二年生の卒業記念として

良き思い出を残そうと参加者は精一杯水しぶきを上げ完泳を目指しました。

戦に挑みました。

朝八時五分、花火の合図でスタート。百メートルを一分十五秒程度のペースで次々にリレーしました。プールサイドには父母らが差し入れや昼食を持って応援に駆けつけ、参加者は自分の番がまわってくる合間をぬって、食事などを取りました。

スタートしてから八時間四十二分後の午後四時四十七分、プールサイドから拍手が沸き起こる中、百メートルリレーしたチームがゴールし、四二・一九五〇を見事完泳しました。

昨年の九時間二十三分の記録を四十一分縮めてのゴールに参加者は大いに満足。二年生の卒業記念の良き思い出となりました。



児童らとゲームを楽しむジュリー先生

## ジュリー先生が小学生と交歓

英語指導助手（AET）のジュリー・シモンター先生が九月二十五日、単人小を訪れ、折り紙やゲームなどで児童と交流を深めました。

全校生徒十四人が体育館で先生をお出迎え。児童らが「日本に来て一番困ったことは」「先生は何に乗って帰るの」などの質問に、「困ったことは日本語ができないこと」「帰国の時はワニにでも乗って帰ろうかな」など、答えていました。

お別れには児童全員で「サンキューベリーマッチ」とお礼を述べるなど、楽しい一時を過ごしました。

## ハッスルプレーに大きな声援

—阿久根・長島地区ソフトボール大会—

阿久根ロータリークラブ主催による阿久根・長島地区少年ソフトボール大会が9月23日、総合運動公園ソフトボール場であり、チビっ子の熱戦が繰り広げられました。

大会には、阿久根市内と長島・東町のソフトボール少年団の計8チームが参加。気合の入ったプレーに、観戦に訪れた父母らから大きな声援が送られていました。結果は次のとおり。優勝—阿久根、準優勝—福本、3位—山下、鶴川内



## 輪なげや玉入れにさわやかな汗

—身障者スポーツ大会—

第12回身障者スポーツ大会が9月22日、市体育館で約180人が参加して行われました。愛和園と市内を4つの区域に分けた計5チームで優勝を争い、輪投げやピンたおしなど10種目でさわやかな汗を流しました。

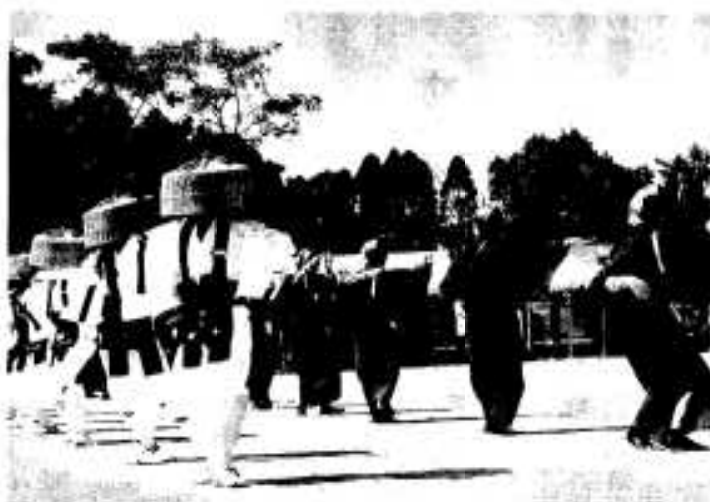


優勝のかかった最終種目の玉入れでは、各チームとも、つもはずすまいとカゴを肩にかけて、必死にお手玉を投げ入れていました。（1位—福本、2位—川内、愛和園、4位—川北、5位—大川）

# 6年ぶりに復活

## 横手地区の『虚無僧踊り』

鶴川内中



6年ぶりに踊りを披露する生徒たち

以前は、地区のお祭りなどで踊られていたものの、最近踊り手も少なくなり、現在では一般に披露される機会はない状態

横手地区に伝わる郷土芸能「虚無僧踊り」が鶴川内中の生徒らにより6年ぶりに復活、九月二十七日にあった学校の体育祭で披露されました。

「虚無僧踊り」が鶴川内中の生徒らにより6年ぶりに復活、九月二十七日にあった学校の体育祭で披露されました。

「スパイ」を、農民たちが捕らえようとして争った事件をもとにつくられたと伝えられています。

体育祭では、深編みがきをかぶり尺八を持った虚無僧役を男子が、ほおかぶりをした手踊り役を女子が担当。生徒らは太鼓のリズムに合わせて、ひとつひとつの振りを確認するかのようにつきつに踊りました。

六年ぶりに見る光景に、地区のお年寄りたちも昔を懐かしみ、また、生徒らが郷土芸能を引き継いでくれたことを大変喜んでいました。

# 郷土芸能の伝承

山下小

## 息の合った踊りを披露

### 『山下三尺棒踊り』

山下小学校では五・六年生二十四名が地区の伝統芸能「山下三尺棒踊り」を練習し、十月四日の運動会において父母らが見守るなか、初披露しました。

# 僕らにまかせて



5・6年生により初めて運動会で披露された「山下三尺棒踊り」

日と日曜日に学校の中庭で練習を重ねました。三尺棒踊りは六人、組で踊りますが、動きが早く、棒さばきと手踊りの部分があり、その上一人一人の動作が異なるため、連の踊りの流れを覚えるまで、児童も指導する側も大変な苦勞がありました。練習のたび、汗びっしょりになりながら踊り自身につけていきました。

# 保険証の更新について

10月中に実施

現在使っている国民健康保険被保険者証の有効期限は、平成四年十月三十一日までとなっています。十一月一日からは無効となり使えなくなります。

そのため、十月中に新しい保険証へ切替えが必要になります。切替えの手続きは、区長さんにとりまとめていただきますが現在使っている保険証と引き換えに新しい保険証が交付されます。

また、修学のため親元を離れて別個に②の保険証を持つている人も同時に切替えることとなります。この場合在学証明書が必要ですので取り寄せてください。「出稼ぎ等で遠隔地証の保険証を持っている人も手続きが必要になります。」

# 健康増進月間

10月1日～31日

※今月は「健康増進月間」です。家族で健康について考えてみましょう。

## 保険証を

大切にしましょう

保険証はお医者さんにかかるとき、国保の加入者であることを証明するとともに、大切な受診券でもあります。お医者さんにかかる時にはかならず保険証を提示するようにしましょう。

# 市制施行40周年記念 第3回阿久根市健康と福祉のつどい

とき 平成4年11月8日(日)  
午前9時30分～  
ところ 阿久根市市民会館大ホール

●記念講演(入場無料)

13時～

演題 「人の心に花一輪」  
講師 桂 小金治先生

(テレビ番組等の制作でおこしみの人気番組作家です。)  
「ファンタジー」もこれに出演。



## 14日以内にならず届出をしましょう

	こんなときには届出	持参するもの
国保に入るとき	他市区町村から転入してきたとき	印かん、転居届明書
	他の健康保険をやめたとき	印かん、健康の離脱証明書
国保をやめるとき	生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
	子どもが生まれたとき	印かん、保険証、母子健康手帳
国保を移るとき	他市区町村へ転出したとき	印かん、保険証
	他の健康保険に加入したとき	印かん、国保と健保の保険証
その他	生活保護を受けるとき	印かん、保険証、保護開始決定通知書
	死亡したとき	印かん、保険証、死亡を証明するもの
その他	退職者医療制度に該当したとき	印かん、保険証、年金証書
	退職者医療制度に該当しなくなったとき	印かん、保険証
その他	住所、世帯主、氏名などが変わったとき	印かん、保険証
	保険証をなくしたとき、よごれて使えなくなったとき	印かん、使えなくなった保険証、身分を証明するもの
その他	修学のため子どもが他市区町村に下宿するとき	印かん、保険証、在学証明書
	長期旅行などで別個の保険証がほしいとき	印かん、保険証

## ▼高額療養費制度▲

医療費の負担が軽減されます。被保険者が同一月内に同一の医療機関で治療を受け、その際に窓口で支払った自己負担分が次のように一定の金額を超えた場合、その差額について高額療養費の支給が受けられます。

①被保険者の自己負担額が六万円(市民税非課税世帯三万三、六〇〇円)を超えた額の差額。

②同一世帯の自己負担額が一人三万円(市民税非課税世帯二万一、〇〇〇円)以上で、その合算額が六万円(市民税非課税世帯三万三、六〇〇円)

を超えた額の差額。

③一年以内に高額療養費の支給を四回以上受けた場合、四回目以降から三万四、八〇〇円(市民税非課税世帯二万三、四〇〇円)を超えた額の差額。

④特定の病気で厚生大臣が指定したものについては一万円を超えた額の差額。

## を超えた額の差額

申請の際には、領収証、印かん、保険証が必要で、また、医療費が高額になり、支払いが困難な人には高額療養費貸付制度(無利子)もあります。

※手続き



感動する心を養い  
心豊かな社会人となる  
『山下ソフトボール  
スポーツ少年団』

僕たち山下ソフトボールスポーツ少年団は男子二十四名、女子五名の計二十九名で、毎週三回、月、水、金曜日に山下小グラウンドで練習しています。  
練習内容は、バッティング、守備、チームプレーなどです。  
指導は盛水監督、花木、吉野コーチの三名で熱心に指導してもらっています。  
チーム力はまだまだで、地区

大会でも負けることも多いのですが、練習も試合の時も一生懸命プレーして、一步一步大事に向上していきたいと思っています。  
また、年に二回程、少年団活動費用にするため、空きびん回収を、お父さん、お母さんたちを手伝ってもらい実施しています。  
今後はソフトボールだけでなく、



く、福祉活動などを実施して、心豊かな少年団活動を続けていきたいと思っています。

山下小六年 浜崎将一

このコーナーへの参加グループを募集しています。市役所広報係までご連絡を。

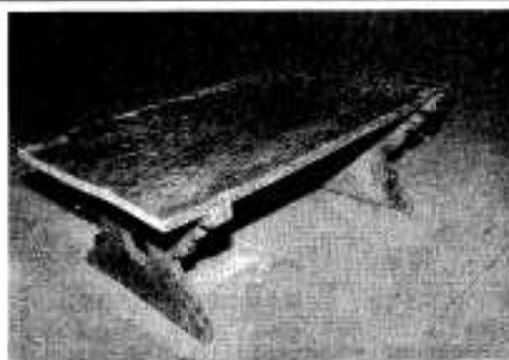
郷土資料館の展示資料紹介

文机ぶくえ (寺子屋机) ④

高さ二五・五寸、横七三・五寸・幅四一・五寸・厚さ一・五寸の一枚板に左右脚板が取付けられた小さな机です。

引き出しも扉板もない簡素なもので僅か三枚の板で作られています。脚板は雲形の曲線がほどこされて古代建築に用いられる形が机の古き良きを感じさせます。

今の複雑な腰掛机と比べると



座机の寺子屋机に端座しただけで心が静まる思いがします。

沢山の墨の跡から手習いに励んだことだろうと古い思いが偲ばれるこの机は寺子屋机と呼ばれている文机です。

書物を読んだり、書き物をするための机、ふみづくえから変化したといわれています。

机は現在学習用や事務用になっていますが、昔は、飲食の器物をのせる台であったり、供物をおく台として使用されましたが、時代によって用途はいろいろ変わって来たようです。

寺子屋は、鎌倉、室町、江戸時代に、教育が寺院で行われたので、この名がついたといわれます。僧侶、浪人、医者、などが師匠となり庶民の子弟を集めて自然に開設され、一人対一人の教育で、人間味のある個人教育がなされました。

森永則子さん寄贈

# 友だちの輪 ⑥5



段 区  
御 手  
洗  
綾  
子 さん  
(20)

- 趣 味 手芸
- 好きな言葉 素直
- 理想のタイプ 包容力があり、芯のしっかりした人
- 思 い 出 伊豆温泉に行ったこと
- 何 か 一 言 北海道に行きたいノ

※次の友ださを紹介してください。

飛松区の北川美香さん

次はあなたの出番です。

市制施行40周年記念事業  
文化庁平成4年度優秀映画鑑賞推進事業

## 「なつかしの名作映画祭」

10月24日(土)～25日(日)  
市中央公民館大ホール

▶上映作品

- 10/24 ○蜂の巣の子供たち(島村俊作、夏木雅子)  
13:30～14:54
- どん底(三船敏郎、山田五十鈴)  
15:54～17:59
- 10/25 ○米(望月優子、江原真二郎)  
10:00～11:58
- 二十四の瞳(高峰秀子、月丘夢路)  
12:58～15:34

▶入場料 通し券1枚100円

※100円で2日間の全作品が鑑賞できます。

▶通し券は市中央公民館、脇本地区公民館、大川地区公民館でお求めください。なお当日会場でも販売しています。

詳しくは市社会教育課まで

☎72-1051

### 図書館だより

#### 今月の新着図書

- ▼森世司「ダブル・ゲーム調書」
- ▼藤村由加「枕詞千年の謎」
- ▼松本清張「名札のない荷物」
- ▼谷村志穂「ハウス」
- ▼フェイ・ウエルドン「ジョアンナ・メイのクロールたち」
- ▼志水辰夫「滅びし者へ」
- ▼草薙渉「ひるがえる一旗」
- ▼内海隆一郎「一杯の歌」
- ▼笹沢左保「宮本武蔵8」
- ▼種村季弘「遊説記」
- ▼山崎洋子「薔薇の恋唄」
- ▼西村寿行「消えた島」
- ▼坂本竜一「友よ、また逢おう」
- ▼岡部伊都子「生きるこだま」
- ▼佐藤雅美「半次捕物控 影帳」
- ▼鈴木隆之「未来の地形」
- ▼新井素子「わにわに物語」
- ▼藤原智美「運転士」
- ▼清水邦夫「華やかな川、囚われの心」
- ▼中丸明「ドン・キホーテの国」
- ▼篠田真由美「琥珀の城の殺人」
- ▼加藤博子「ヒロコ」

#### 寄贈紹介

市内港町の石山謙三さんから、市立図書館へ浄財の寄附がありました。ありがとうございます。石山文庫として活用しますので御利用ください。

### 阿久根短歌会

ふるさとに別れを告げに来したらんひと月経ぬに義弟は遠く  
大丸 横崎 幸  
川の辺の道を歩めばひかれるる蟹の骸の一つにあらず

夏日照る屋根のトタンの焼けをりてペンキ塗る刷毛かくもたやすし  
赤瀬川 築瀬 紀夫  
夕道に吾が踏みて行く音のして桜落葉のかすかに匂ふ  
琴平 川畑 スミ

和歌山の娘と明るく話して妻は やりやく受話機を納む  
赤瀬川 新坂 邦  
通り雨の過ぎたるあとの日にち草季たもてる花のひそけし  
稿本 宮原 範子

寺庭をめぐりつつ翔ぶ秋西日に 晩夏の光をかへす  
上野 河南誠一郎  
まな下に碧くしづまる不動池霧は巡りの林より湧く  
赤瀬川 海平 三蔵

熊蜂の巣にいく日鳴きあしが樹下の鉢に骸となれり  
新町 遠矢 律  
つつがなく退職せしをよろこびて電話かけくる八十四の母は  
(特別会員)・愛媛 小島幸太郎

誕生

おめでとう



※敬称略

出生児 保護者(区名)  
 田原 沙紀 俊一(新町)  
 大下 本 俊 護(一段)  
 松下 美咲 美吉(永田上)  
 倉津 望美 義文(倉津)  
 久保 百合香 等(大丸)  
 南 肇 利文(上野)  
 大織 美紀子 浩二(寺山)

上野みさき 敏幸(一段)  
 海平 一真 義輝(一段)  
 棚寄 郁弥 不二夫(高松)  
 小島 愛莉 秀明(濁)  
 栗山 裕亮 守(高松)  
 坂元 真美 国治(浜)  
 黒崎あゆみ 慎一(大丸)  
 有馬 美幸 良明(永田下)  
 下 龍 麗委 賢志(尻無上)  
 川上 桂子 章(下村)  
 柳川 慎之介 博(折口東)  
 山迫 亜由美 健二(里之上)  
 松永 京介 憲成(濁)  
 尾崎 理子 幸成(樽)  
 小田 淳史 健二(黒之上)  
 大田 瑞輝 豊(大尾)  
 中野 愛菜 豊(牧内)

100歳おめでとうございます。  
 一大漣チヨマツさんの長寿を祝う一

大漣区の大漣チヨマツさんが9月29日、100歳の誕生日を迎えられました。大漣さんは明治25年生まれ。足腰も丈夫で、現在も自分で立って歩かれ、いたって健康。長寿の秘訣は粗食に努めることとか。

誕生日には新市市長もお祝いにかけつけ、特別敬老金を手渡しました。

これで、市内の100歳以上のお年寄り、上野区の飯沼イロさん(101)と2人となりました。



給油所の日曜当番店

若松 加奈 良和(樽)  
 黒永 茜 和智(黒之浜)  
 尾崎あゆみ 博(濁)  
 神之田 琳 英俊(新町)  
 前田 裕介 博(大丸)

○10月18日  
 松永石油(牛之浜) 731342  
 落合石油(上原) 790055

○10月25日  
 丸久石油(赤瀬川) 720657  
 田中石油(大川) 740039

○11月1日  
 マルハ商事(濁) 721555  
 池上石油(新町) 720807

○11月8日  
 阿久根石油(港町) 732430  
 高原石油(長谷) 732598

○11月15日  
 築瀬石油(赤瀬川) 721093  
 阿久根石油(濁イイサキ) 731093

○11月22日  
 南国殖産(鶴見町) 720362  
 マルハ商事(濁イイサキ) 750688



お祝いします  
 ぐめいふくを

※敬称略

死亡者(区名)  
 赤崎 磯吉79(高之口) シヅ  
 早水 清人74(瀬之上) 利美  
 鎌原 勲80(大丸) ハル子  
 宇都タケノ86(葦野) 愛右衛門  
 切通 良房47(山馬場) アツ子  
 堂後キクエ90(瀬之下) 忠  
 牛瀬 貞美65(落) キクミ  
 丸尾 末吉78(波留) ミカ  
 新町 ミチ86(新町) 忠男  
 園田 綱好56(吉里) ノブ子  
 松木フミエ76(大谷) 興市

尾上 稔78(橋之東) チエ  
 大田 時雄62(山馬場) ツミ  
 中面アサノ84(大下) 勇  
 古園 銀蔵91(上野) スエツル  
 川原 知80(遠矢) フジエ  
 梶尾 安雄65(黒之浜) フサノ  
 松木 早苗51(黒之浜) 徳  
 出口 エタ83(中村) 悟  
 神之田高徳62(中屋敷) 穂波  
 立山 成70(濁) サチ子  
 跡上 満61(黒之浜) 雅大  
 西瀬 久美71(臨本浜) トキワ  
 西 孫次郎92(丸内) 充男  
 田中 邦吉72(新町) 和子  
 新町 善六74(新町) キヨ  
 額川 則男68(葦野) 節子  
 平山 輝志54(橋之西) 勝登

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございました。

※敬称略

赤崎為義(高之口) 大田益男(尻無中) 宇都愛右エ門(大尾) 宮田兼芳(波留) 額川節子(川内市) 牛瀬キクミ(落) 松木一徳(黒之浜) 砂畑福蔵(新町) 丸尾ミカ(波留) 黒崎トシ子(中村) 新町忠男(新町)

▼篤志寄付

石井憲一郎(日立市)  
 義援金総額(九月末日現在) 百十一万五千二百六円

赤十字社を通じて、被災者の方々へ送られます。

ひつりひつりの情しさを、社会の現実です。

赤い羽根募金



共同募金  
 10月1日～12月31日

## 国民金融公庫

### 「国の教育ローン」の案内

在学中の授業料や、来春の入学金、アパートの敷金、家賃など子供の教育に必要な資金を融資する公的制度として、国民金融公庫の「国の教育ローン」があります。

▼融資限度額  
生徒・学生一人につき  
一五〇万円

▼融資期間  
高校・短大等一五年以内  
大学・高専等一六年以内

▼返済方法  
元利均等毎月払い（ボーナス併用可）

詳しくは国民金融公庫川内支店（☎0996・20・2191）にお問い合わせ下さい。

## 川内職業訓練短大 推薦入学生募集

▼募集定員

機械システム系、電気・電子システム系、情報システム系  
いずれも若干名

▼応募資格

①平成5年3月高校卒業見込

みの者

②学業成績が優秀で、健康であり、学校長が責任をもって推薦できるもの

▼願書受付

平成4年10月26日（月）  
11月6日（金）消印有効

▼選考日

平成4年11月20日（金）本校  
（川内市）にて行う

▼選考科目

面接、小テスト（数学Ⅰ）  
合格発表

平成4年12月4日（金）  
その他詳しいことについては  
次までお問い合わせ下さい。

川内職業訓練短期大学校  
☎0996・22・2121

## 「北薩地区技能 まつり」の開催

### まつり」の開催

北薩地区の職業能力開発機関が一堂に会し、「北薩地区技能まつり」を開催。当日は訓練作品の展示、即売を行います。

▼日時 11月8日（日）10時～

▼場所 鹿児島障害者職業訓練校（薩摩群入来町副田628  
5 ☎0996・44・2206

▼即売品 もろふた・タンス・竹筴等木工製品、各種観葉植物、洋裁品、掛け軸・屏風等  
表具品を展示即売。

## 秋の全国火災予防運動

11月9日～15日

これから冬にかけて、火災の発生しやすい気候となり、また火気を使用する機会も多くなります。火の取り扱いには充分ご注意ください。



点検を重ねて築く「火災ゼロ」



—鉄道事故防止運動—  
JR九州鹿児島支社

## 在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診察時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご連絡ください。

○10月18日  
上野医院 ☎0420（本町）

○10月25日  
阿久根内科医院 ☎0578（新町）

○11月1日  
植村整形外科 ☎1041（段）  
臨本病院 ☎2121（楊之西）

○11月3日（文化の日）  
有村産婦人科内科 ☎4180（上野）

○11月8日  
上園医院 ☎1055（本町）

○11月15日  
内山病院 ☎1551（高松）

○11月22日  
門松医院 ☎0553（鶴見町）

※救急の場合、市民病院はいつでも対応します。

## ワンちゃん ひきとり

10月27日  
11月4日・12日・24日

10時から10時30分  
出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

## 水曜日はリサイクルの日

“捨てればゴミ、生かせば資源”

資源の有効利用とゴミの減量化のため、新聞、雑誌、ダンボール等の紙類を収集します。

11月4日から毎週水曜日、指定された場所へ朝8時30分までに、散らばらないようまとめて出してください。(指定袋に入れる必要はありません)収集された紙類は、再び再生紙として活用されます。なお、収集場所については有線放送等でお知らせします。

お待たせしました

### 家庭用焼却炉を配布・設置します

申し込み数が多く、配布が遅れていました家庭用ごみ焼却炉を、10月より順次各家庭へ配布します。

なお、焼却炉の取り扱いについては次の事をお守り下さい。

- ①設置にあたっては火災予防上安全な場所を選んでください。
- ②焼却炉は外板の温度が上昇します。取り扱いには十分注意してください。
- ③ごみはあまり詰め込まず、7分目程度にて焼却してください。
- ④灰がたまるとサビの原因になります。使用後は必ず灰を取り出してください。
- ⑤焼却炉には、絶対に水をかけないでください。
- ⑥ビニールやプラスチックは燃やさないでください。
- ⑦次のものは危険ですので、絶対に投入しないでください。

- ☆揮発油、火薬等爆発の危険のあるもの
- ☆強酸、アルカリ性薬品、塩素アンモニア等の有害薬品
- ☆ボンベ等密閉された空き缶

詳しいことは市役所環境保健課へお問い合わせください。☎73-1211 内線1433

## 雇用保険法の一部改正について

平成4年10月1日から雇用保険法の一部改正により、労働者が60歳以上の定年到達後も引き続き雇用され離職した場合において、離職後の賃金日額が低い場合、特例として定年に達したとき定年時の賃金日額を登録しておけば、離職の際その額で雇用保険を算定することができるようになりました。

なお、この制度の適用を受けるためには、就業規則に60歳以上の定年の定めがあり、勤務延長または再雇用等が定められていること等の条件が必要です。また、10月は「労働保険適用促進月間」です。まだ、加入手続きがお済みでない事業主の方は、今すぐ最寄りの公共職業安定所・労働基準監督署で加入手続きをしましょう。なお、労働保険事務組合もしくは社会保険労務士に加入手続きを依頼することもできます。詳しくは、出水公共職業安定所・阿久根出張所(☎733400)までお尋ね下さい。

## 准看護学校生徒募集

出水郡医師会准看護学校では、平成5年度の学生を募集します。

- ▼募集人員 35名
- ▼受験資格 健康で意欲のある人
- ▼就業年限 2年(定時制)
- ▼願書受付期間 11月2日～11月25日

## 自衛官募集

書類は学校にあります。詳細については、次までお問い合わせください。

出水郡医師会准看護学校(出水市緑町10-5 ☎733335又は☎0646)

平成4年度第3次自衛官(2等陸士、2等海士及び2等空士)を次のとおり募集します。

- ▼募集期間

10月1日～12月31日

### ▼試験科目

筆記試験(国語・作文を含む)、数学、社会)、身体検査、適性検査及び口述試験

### ▼応募資格

採用予定の一日現在で18歳以上で27歳未満の日本国籍を有する男子  
応募申し込み、お問い合わせは市役所市民課戸籍係まで。  
☎731211内線1422

## 人口

10月1日現在	内は前月比
人口	28,242人 (-1)
男	13,080人 (-7)
女	15,162人 (+5)
世帯数	10,388戸 (+5)
出生	28人
死亡	28人
転入	64人
転出	68人

## 編集後記

夏にアメリカでホームステイをした中、高校生十一人全員が「向こうは何もかも、とても大きかった」と口をそろえて話してくれました。マ取材を通じて、みんな自分に自信を持っていることを強く感じました。異国の地で暮らすという不安を乗り越え、様々な体験をしたことが、それにつながっているのでしょう。アメリカの大きさに触れ、人間的に一番大きく成長したのは彼ら自身ではないでしょうか。